

# 31団体50人の仲間が全国から集結し ユニバーサルビーチフォーラム2025を開催

BLUE SCHOOL SUMA～みんなのできないをできた！にかえる。にも196名が参加

・特設ページ：<https://sumauniversalbeach.com/news/foram2025suma>

障がいがある人もない人も、誰もが一緒に楽しめるビーチづくりを目指す NPO法人須磨ユニバーサルビーチプロジェクト（以下、須磨UBP）は、この度、2025年11月23日（日）に「ユニバーサルビーチフォーラム」と「BLUE SCHOOL SUMA」を開催しました。

このイベントは、次世代へ豊かで美しい海を引き継ぐために、海を介して人と人がつながる“日本財団「海と日本プロジェクト」”の一環です。



## ユニバーサル ビーチ フォーラム 2025を開催

## 31団体50人の 仲間が全国 から集結！



### ■ユニバーサルビーチフォーラム 2025

きょうだいプロジェクトである小豆島、南知多、釜石、百道浜、仙台に

①why 想い・目的

②ここだけは、負けてない！（強み、特徴）

③みんなに相談したい課題点

の事例発表をしていただきました。

それぞれの地域のストーリーと葛藤、そして希望がぎゅっと詰まっていました。

31団体50人の産学官民多様な立場の方が揃い、会場は最初から最後まで、前向きな熱量とアイデアであふれていました。同じ場で顔を合わせて話すことで、オンラインでは伝えきれない「空気」や「温度」まで共有できました。

このフォーラムはゴールではなく、ここからがスタートです。今回の横の繋がりがプラットフォームとなり、ユニバーサルビーチの文化醸成の動きをさらに加速させていきます。

本リリースに関するお問い合わせ先

NPO法人須磨ユニバーサルビーチプロジェクト PR事務局

担当：土原（email:sumauniversalbeach@gmail.com、TEL:080-3782-4405）

## ■懇親会

フォーラムではできなかった濃いコミュニケーションがとれました。

普段は、全国で活動する各プロジェクト、各団体が、一堂に会することで、顔なじみになり、情報交換を行う有意義な機会となりました。

今回各プロジェクトが直接つながったことで、今後の活動や連携に発展すると確信しています。

## ■BLUE SCHOOL

地域の子どもも楽しめるワークショップブースはネスレ日本、六甲バター（QBB）、日本ネットワークサービス、emon、BEBEの5社にご協力いただきました。テントはゴールドウィン、ムサシにご協力いただきました。

チャレンジ・ダイバーシティ・サステナビリティをテーマとした体験は、196名と多くの子どもたちで盛り上がりました。

## ■代表木戸メッセージ

今回のフォーラムでは、事例紹介の中でも、持続可能に運営することにおける「課題」を共有してもらうことが、重要な要素でした。課題を出したい、ユニバーサルビーチを続ける「難しさ」を共有してもらうことが目的の一つでした。

須磨UBPでは、「日本全国にユニバーサルビーチを広げたい」という目標がありますが、単独では実現できません。そこで、今回のフォーラムを契機に、各プロジェクトが連携するキッカケになることを願っています。

## ■イベント概要

日時：2025/11/23(日)10時～16時

場所：須磨海浜公園須磨ホール

主催：NPO法人須磨ユニバーサルビーチプロジェクト

後援：神戸市

協力：きょうだいプロジェクト、六甲バター株式会社、ネスレ日本株式会社

株式会社日本ネットワークサービス、株式会社emon、株式会社ベベ

会場協力：株式会社ゴールドウィン

内容：①ユニバーサルビーチフォーラム（13時～16時）

②各企業のワークショップ（10時～16時）

料金：無料

## <法人概要>

法人名：NPO法人須磨ユニバーサルビーチプロジェクト

所在地：兵庫県神戸市長田区駒ヶ林町1丁目14-10ドルフ21-102

代表者：木戸俊介

設立：2017年11月2日

URL：<https://sumauniversalbeach.com/>

事業内容：みんなの”できない”を”できた！”に変えるを合言葉に、障がいを持っている方やお年寄り、小さなお子さんまで、誰もが楽しめるユニバーサルデザインなビーチを普及していく活動をしています。令和3年度より、中学社会公民の教科書に「持続可能な未来を目指す人々」と題し、SDGs達成に向けた先進事例として掲載されています。

## 【日本財団「海と日本プロジェクト」】

さまざまなかたちで日本人の暮らしを支え、時に心の安らぎやワクワク、ひらめきを与えてくれる海。そんな海で進行している環境の悪化などの現状を、子どもたちをはじめ全国の人が「自分ごと」としてとらえ、海を未来へ引き継ぐアクションの輪を広げていくため、オールジャパンで推進するプロジェクトです。

<https://uminohi.jp/>



本リリースに関するお問い合わせ先

NPO法人須磨ユニバーサルビーチプロジェクト PR事務局

担当：土原 (email:sumauniversalbeach@gmail.com、TEL:080-3782-4405)